国語ガッテン!! プリント

今日のガッテン度

1110

読むこと・書くこと　複数の資料③

組　番　名前

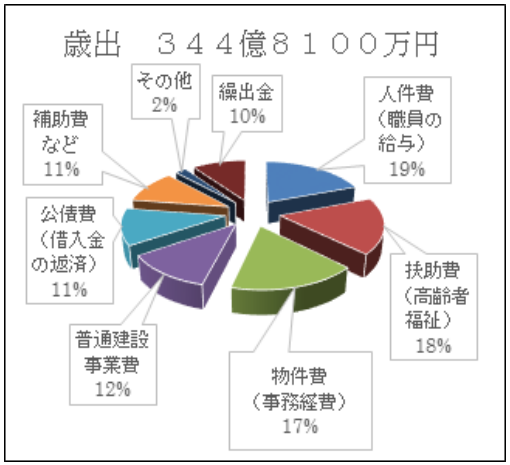
やってみよう！（中学校）

【内容理解】グラフや説明文から必要な情報を取り出し、自分の考えを書く。

1　次は、びわこ市の広報紙の一ページです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

A　一般会計決算　びわこ市のお財布の中身はどうなっているの？

一般会計は、福祉や教育、道路整備など、行政の基本的な事業を行う会計です。みなさんの税金は、主にこの一般会計に使われています。



扶助費の割合が大きいけれど、これは何？

扶助費はお年寄りの介護サービスなどに使われている費用よ。市民の高齢化で年々増えているよ。

全体的に金額が大きすぎて、よくわからないな。

それじゃ、市民一人当たりどれだけ支出しているかで見てみよう。

一人年間 31 万円か。福祉や教育など、毎日の生活にかかわる分野に多く使われているね。

市民一人当たりの支出額（計 313,116 円）

第１位	福祉サービスに	（102,606 円）
第２位	学校や生涯学習に	（41,558 円）
第３位	市役所の運営に	（40,224 円）
第４位	道路や河川の整備に	（38,526 円）
第５位	借入金の返済に	（36,155 円）
第６位	医療やごみの処理に	（26,699 円）

B　税負担の公平性確保を！！

～市の運営をみんなで支えるために～

○自主的な納税を

納税は国民の義務であり、さまざまな形で公共サービスを受けていることを理解し、自主的に納税しましょう。

○確定申告は２月１６日から

個人事業主や年金生活者などは、３月１５日までに収入や費用をご自身で申告してください。

一　Aについて、広報紙の文章の工夫点として**あてはまらないもの**を、次の１から４の中から一つ選びましょう。

（　　）１　難しい用語の意味をいくつか解説している。

（　　）２　会話文で、読者に注目してほしい情報を示している。

（　　）３　身近なことに置き換えて説明している。

（　○　）４　見出しで簡潔に結論を述べている。

二　広報紙が[A]・[B]を通して伝えたいことは何ですか。**最も適切なもの**を、次の1から4の中から一つ選びましょう。

（　　）1　市民の高齢化が進み、市の財政の割合が徐々に変化しているということ。
（　○　）2　市民生活のために税金は使われているので、きちんと納めてほしいということ。
（　　）3　確定申告の時期が近づいているので、税金をきちんと納めてほしいということ。
（　　）4　市民の税金が、福祉や教育など、毎日の生活に関わる分野で多く使われているということ。

三　前田さんの学級では、自分達の住むびわこ市の広報紙を読んで、よりわかりやすい広報紙にするための改善点を話し合いました。次はその一部です。

前田　改善点か。中学生の自分には、何が言いたいのかわからない部分があったよ。
石田　それは大人にもわかりにくいかもしれないよ。
山本　広報の対象はびわこ市に税金を納めている市民だよね。ということは、びわこ市に住んでいる外国の方にも読んでもらうのよね。
清水　お年寄りの方も読むよね。読みやすい工夫はされているのかな。

ここで出た意見をびわこ市役所へ手紙として送ることにしました。あなたならどう書きますか。話し合いの内容を参考にしてもかまいません。あとの**条件1**から**条件3**にしたがって書きましょう。

条件1　前後の言葉がつながるように書くこと。
条件2　広報紙の一部を取り上げて、改善のための具体的な案を書くこと。
条件3　**七十字以上、百十字以内**で書くこと。

（例）

「税負担の公平性確保を」という見出しが難しいという意見が出ました。見出しは一目で大切な情報が伝わるものでなくてはなりません。「みんなで税金を払おう」など、ストレートなものがよいと思います。（94字）

私たちびわこ中学校の二年生は、国語の時間にびわこ市の広報紙をお手本に、わかりやすい情報の伝え方を学びました。びわこ市役所の方が私たち市民に情報を伝えるために、いろいろと工夫をされていることがよくわかりました。
しかし、よりわかりやすい広報紙にするために話し合ったところ、

今後とも、よりわかりやすい広報紙を作ってください。